学校番号	1011

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)現代文	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	新編　文学国語（大修館書店）						
副教材等	新課程対応　高校生必修　語彙ノート（桐原書店編集部） 常用漢字　ダブルクリア　四訂版（尚文出版） 新訂版　正しく読み・解くための力をつける　現代文ステップ１（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

随想・評論・小説・詩・短歌など様々なジャンルの文章を読んでいきます。１・２年生での学習を生かして、より詳細に正確に読解していく力を養っていきます。

また、「必携国語常識ベーシック」と「カテゴリー別コトバ漢字」を活用して、漢字の知識を深めたり語彙力を高めたりしていきます。

２　学習の到達目標

・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。
・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	言葉による世界の多様なとらえ方に着目する ［教材］ 桜の中で、時が重なり合う	a:我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[　読　]:内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 補助プリント 定期考査	提出物 授業態度
	作品を通して、日常的なできごとや体験の意味を振り返る ［教材］ 桔梗くんへ	a:この小説における手紙の形式と文体の表現効果を理解する。 b[　書　]:手紙を書く相手(読み手)の状況・性格や好み、自分と相手との関係などを考慮して書いている。 c:相手にふさわしい言葉や表現を選び、思いが伝わるようにしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 補助プリント 定期考査	提出物 授業態度
2	文の表現や効果について理解を深める ［教材］ 竹、永訣の朝	a:文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b[　読　]:作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:韻文の表現や効果について理解を深め、作品の魅力を読み味わおうとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 補助プリント 定期考査	提出物 授業態度
	表現の特徴をとらえ、その効果や意味を考える。 ［教材］ 赤い繭	a:文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[　読　]:内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 補助プリント 定期考査	提出物 授業態度
	古今東西の言語文化について理解を深める。 ［教材］ 物語る声を求めて	a:　現在の日本語と過去の日本語、外国語のそれぞれの特徴を捉えることができる。 b[　読　]:それぞれの言語を比較し、その共通点や相違点を表現の仕方を理解している。 c:日本語をより大切にしようとする意識が見られる。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 補助プリント 定期考査	提出物 授業態度
3	登場人物の視点をとおして、世界のとらえ方について考えを広げる。 ［教材］ 檸檬	a:　場面ごとの人物の心情の変化を読み取ることができる。 b[　読　]:人物の性格・心理・行動を的確に読み取ることができる。 c:人物の性格・心理・行動を自分に当てはめて考えている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 補助プリント 定期考査	提出物 授業態度

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間